

熊本県感染症情報 (第41週)

県内170観測医の報告数 10/9~10/15

	今週	前週
インフルエンザ	9	16
RSウイルス感染症	201	338
咽頭結膜熱	20	28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	44
感染性胃腸炎	209	263
水痘	15	19
手足口病	87	124
伝染性紅斑(りんご病)	1	0
突発性発しん	30	20

	今週	前週
百日咳	0	0
ヘルパンギーナ	27	56
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	28	23
急性出血性結膜炎	0	0
流行性角結膜炎(はやり目)	11	19
細菌性髄膜炎	0	0
無菌性髄膜炎	1	1
マイコプラズマ肺炎	2	1
クラミジア肺炎	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)※	0	0

※細菌やウイルスなどが原因で起こる胃腸炎を総称する「感染性胃腸炎」とは別に、迅速検査を行って、原因がロタウイルスと診断されたものです。2013年42週から追加されました。

【報告数の多い疾患】

- ① 感染性胃腸炎
報告数: 209件 (前週: 263件) 地区別: 山鹿、菊池、有明 年齢別: 1歳 45件 (21.5%)
- ② RSウイルス感染症
報告数: 201件 (前週: 338件) 地区別: 有明、八代、人吉 年齢別: 1歳 76件 (37.8%)
- ③ 手足口病
報告数: 87件 (前週: 124件) 地区別: 有明、人吉、菊池 年齢別: 1歳 33件 (37.9%)

【ダニ媒介性感染症に注意しましょう】

今週は、日本紅斑熱の報告がありました。日本紅斑熱は、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)やつつが虫病と同じダニ媒介性感染症です。ダニの活動が活発になるのは、春頃や秋頃といわれ、日本紅斑熱やつつがむし病は、11月から12月にかけて報告数がピークになる傾向があります。

ダニ媒介性感染症を予防するためには、ダニに咬まれないような対策が必要となります。山や森林などダニが多く生息する場所に出かける際や屋外で作業される場合は、以下の予防策をしっかりと行いましょう。

<ダニ媒介性疾患の予防対策>

- ① 森林や草地などマダニが多く生息する場所に入る場合には、肌の露出を少なくする。
 - ・長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴などを着用することがポイントです。
 - ・DEETやイカリジン(虫よけ剤の成分)を含む虫よけスプレーも有効です。
- ② 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認する。
 - ・特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、頭部(髪の毛の中)がポイントです。
 - ・ダニは、人に取り付くと、吸着する場所を探して体表を動きまわります。ダニが吸着する前に、活動後すぐにシャワーを浴びることも有効です。
- ③ 吸血中のマダニに気がついた場合、マダニに咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、医療機関を受診する。
 - ・自分で無理に引き抜くとダニの一部が皮膚に残って化膿したり、マダニの体液が逆流することがあります。
 - ・医療機関にマダニに咬まれた可能性があることを伝えてください。

※厚生労働省から、SFTSを含めた動物由来感染症に関する注意喚起が行われております。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

URL : http://www.pref.kumamoto.jp/ki_ji_2617.html

【SFTS】 6~14日間の潜伏期間を経て発症し、発熱、消化器症状(嘔吐、下痢等)の症状が見られ、時に頭痛、神経症状(意識障害、けいれん等)、呼吸器症状、出血症状が見られる。

【日本紅斑熱】 2~8日間の潜伏期間を経て発症し、発熱、発疹、刺し口が主要三徴候であり、倦怠感、頭痛を伴う。発疹は体幹部(胸・腹部、背部等)より四肢末端部に比較的強く出現する。治療法は、抗菌薬の投与。

【つつが虫病】 ダニの仲間であるツツガムシに咬まれることで感染し、5~14日間の潜伏期間を経て、典型的な症例では、39℃以上の高熱を伴って発症し、皮膚には特徴的なダニの刺し口が見られ、その後、数日で体幹部を中心に発疹がみられる。また、患者の多くが倦怠感、頭痛を伴う。治療法は、抗菌薬の投与。

熊本県感染症情報（第41週）

報告期間	第34週	第35週	第36週	第37週	第38週	第39週	第40週	第41週	第38週	第39週	第40週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	8/21~ 8/27	8/28~ 9/3	9/4~ 9/10	9/11~ 9/17	9/18~ 9/24	9/25~ 10/1	10/2~ 10/8	10/9~ 10/15	9/18~ 9/24	9/25~ 10/1	10/2~ 10/8
インフルエンザ	14 0.18	7 0.09	2 0.03	4 0.05	8 0.10	7 0.09	16 0.20	9 0.11	894 0.18	1,021 0.21	1,047 0.21
RSウイルス感染症	116 2.32	256 5.12	298 5.96	345 6.90	317 6.34	364 7.28	338 6.76	201 4.02	7,868 2.49	7,206 2.28	6,155 1.95
咽頭結膜熱	35 0.70	41 0.82	55 1.10	48 0.96	32 0.64	29 0.58	28 0.56	20 0.40	1,202 0.38	1,307 0.41	1,377 0.44
A群溶血性レンサ球菌	41 0.82	63 1.26	54 1.08	40 0.80	33 0.66	30 0.60	44 0.88	35 0.70	3,784 1.20	4,845 1.53	5,269 1.67
咽頭炎	240 4.80	227 4.54	210 4.20	234 4.68	185 3.70	243 4.86	263 5.26	209 4.18	8,191 2.6	9,743 3.08	9,933 3.15
水痘	8 0.16	18 0.36	9 0.18	14 0.28	11 0.22	12 0.24	19 0.38	15 0.30	620 0.2	743 0.24	724 0.23
手足口病	149 2.98	185 3.70	113 2.26	136 2.72	111 2.22	128 2.56	124 2.48	87 1.74	8,421 2.67	7,447 2.36	6,676 2.12
伝染性紅斑	1 0.02	2 0.04	2 0.04	3 0.06	2 0.04	0 0.00	0 0.00	0 0.02	116 0.04	175 0.06	136 0.04
突発性発しん	31 0.62	27 0.54	27 0.54	33 0.66	19 0.38	27 0.54	20 0.40	30 0.60	1,190 0.38	1,375 0.44	1,311 0.42
百日咳	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.02	0 0.00	0 0.00	0 0.00	22 0.01	33 0.01	32 0.01
ヘルパンギーナ	150 3.00	123 2.46	106 2.12	99 1.98	58 1.16	68 1.36	56 1.12	27 0.54	1,759 0.56	1,828 0.58	1,541 0.49
流行性耳下腺炎	20 0.40	18 0.36	19 0.38	17 0.34	19 0.38	27 0.54	23 0.46	28 0.56	974 0.31	1,233 0.39	1,052 0.33
急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	4 0.01	3 0.00	5 0.01
流行性角結膜炎	17 1.89	20 2.22	14 1.56	20 2.22	24 2.67	21 2.33	19 2.11	11 1.22	591 0.85	732 1.05	587 0.85
細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	15 0.03	11 0.02	10 0.02
無菌性髄膜炎	3 0.20	0 0.00	0 0.00	2 0.13	0 0.00	2 0.13	1 0.07	1 0.07	17 0.04	24 0.05	16 0.03
マイコプラズマ肺炎	0 0.00	0 0.00	2 0.13	1 0.07	5 0.33	4 0.27	1 0.07	2 0.13	144 0.30	170 0.36	153 0.32
クラミジア肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	8 0.02	2 0.00	7 0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2 0.00	3 0.01	3 0.01

※ 上段：患者数、下段：定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類～5類感染症(全数把握)の報告】

報告期間	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん	0	0	0	0	0	0	0	0

3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症：1件

(熊本市：血清型 O157)

4類感染症：日本紅斑熱：1件、レジオネラ症：4件

5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症：1件

参考

県内における腸管出血性大腸菌による感染者累計(平成29年10月17日現在)

平成29年 31人(患者：20人 無症状病原体保有者：11人)

昨年同期 35人(患者：20人 無症状病原体保有者：15人)

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

(※全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週前までの内容になります。)

RSウイルス感染症

ヘルパンギーナ

流行性角結膜炎

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

手足口病

：菊池、人吉、有明

【病原体検査情報】

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

○インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2017/18シーズン(H29.9/4~)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	1件	0件	37件	13件

○呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(H29.1/2~)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
11件 (48件)	18件 (26件)	11件 (2件)	0件 (18件)	5件 (4件)	20件 (7件)
アデノウイルス	その他				
1件 (1件)	2件 (6件)				

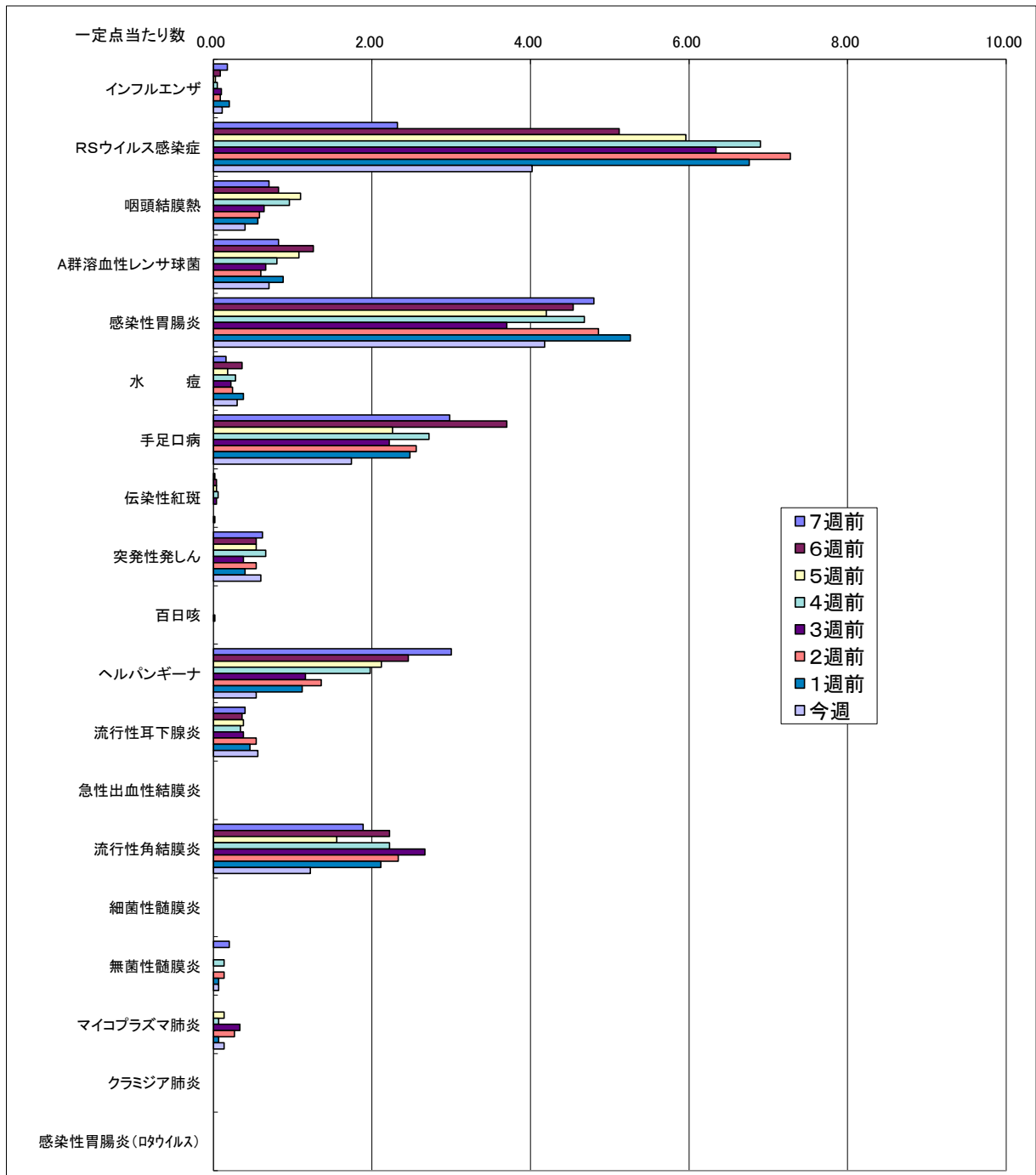
(※かっこ内は昨シーズン累計)

○感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(H29.1/2~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
8件 (20件)	2件 (8件)	1件 (11件)	0件 (1件)	1件 (5件)	0件 (2件)

(※かっこ内は昨シーズン累計)

一定点当たり週別発生状況の推移



※一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

保健所別発生状況（インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点）

第41週

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性レ ンサ球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズ マ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	3	42	2	13	33	1	17	0	10	0	0	4	0	10	0	1	0	0	0
2	山鹿保健所	0	1	0	0	26	1	4	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	3	23	8	6	58	3	15	1	3	0	14	3	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	0	4	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	2	35	1	1	14	2	1	0	4	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	0	5	0	1	0	2	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	0	21	0	3	16	1	12	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
9	有明保健所	0	44	0	4	28	0	24	0	6	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	1	15	8	2	9	5	4	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	0	11	1	3	16	0	8	0	4	0	6	10	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	201	20	35	209	15	87	1	30	0	27	28	0	11	0	1	2	0	0

保健所別一定点当たり患者報告数

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズ マ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0.12	2.63	0.13	0.81	2.06	0.06	1.06	0.00	0.63	0.00	0.00	0.25	0.00	2.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00
2	山鹿保健所	0.00	0.50	0.00	0.00	13.00	0.50	2.00	0.00	0.50	0.00	0.50	1.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	0.38	4.60	1.60	1.20	11.60	0.60	3.00	0.20	0.60	0.00	2.80	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	0.00	0.00	0.00	1.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.00	1.33	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	0.29	8.75	0.25	0.25	3.50	0.50	0.25	0.00	1.00	0.00	0.25	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.00	2.50	0.00	0.50	0.00	1.00	1.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.50	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.00	7.00	0.00	1.00	5.33	0.33	4.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.33	-	-	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00
9	有明保健所	0.00	8.80	0.00	0.80	5.60	0.00	4.80	0.00	1.20	0.00	0.60	0.40	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	0.17	3.75	2.00	0.50	2.25	1.25	1.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.75	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.00	2.75	0.25	0.75	4.00	0.00	2.00	0.00	1.00	0.00	1.50	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	0.11	4.02	0.40	0.70	4.18	0.30	1.74	0.02	0.60	0.00	0.54	0.56	0.00	1.22	0.00	0.07	0.13	0.00	0.00

